



玉城中学校校歌

新屋敷 幸繁 作詞
田場 盛徳 作曲

一. 仰げ光は 東より
沖繩中に 照り渡る
ミントンの城 古くして
我が沖繩の 発祥地
輝く世々の 玉城
今は大なる 理想に立つ

二. 大玉城の 営みに
たゆまぬ村の たゞ中に
我が学舎は 建てるなり
あゝ豊かなる 世を開く
使命をおびし 朝夕の
学びの道こそ かしこけれ

三. 昔^{うきんじゆ}受水^{はいんじゆ} 走水に
植えし宝は 稲となる
五穀の実り 豊かにて
額の白き 若駒の
野行き山行く 姿こそ
空にいななく 我らなれ

四. 空よく海よく 人もよし
人材のかぎり 世にい出て
我が沖繩を 導きて
功^{いさお}も高し 玉城
地の利よろしく 人の和も
よろしき村の 尊さよ

五. いざいざ行かん^{もろとも} 諸共に
昔を語るも 誉れあり
世々の歴史も 誉れあり
今を語るも 誉れあり
末頼もしく 我校の
旗のなびきぞ 頼もしき